

11. 二枚貝の養殖等を併用した高品質なノリ養殖技術の開発委託事業

高田順司・桐山隆哉

本事業では、ノリの色落ち防止により、高品質なノリを安定的に生産するため、二枚貝の養殖等を組み合わせた新たなノリ養殖技術の開発を目的に、(研)水産研究・教育機構西海区水産研究所、増養殖研究所、三重県および有明4県が連携し、平成27年度から実施している。長崎水試は、「二枚貝の増養殖の併用がノリの品質に与える影響の評価」を課題に、ノリ養殖漁場の環境調査を行った。

調査は、8月、10月および翌年1月に、ノリ養殖漁場

に3調査定点を設け、表層と低層の水温、塩分、pHを測定した。有機酸の残留状況を調べるため、各定点の表層水、底層水、海底の泥(1調査点のみ)を採取し、分析先の西海区水産研究所へ送付した。なお、事業の詳細については、「平成28年度有明海・八代海における二枚貝類の増養殖を併用したノリ養殖の高品質化技術の開発報告書」を参考にされたい。

(担当：高田)